

第8回 海における次世代モビリティに関する産学官協議会

議 事 次 第

日 時：2月26日（水）10時00分～12時00分

方 式：対面、オンライン併用（会議室：AP品川 Room:F）

1. 開 会
2. 生産・販売動向アンケート、関係者ヒアリングの調査結果について情報提供
国土交通省 総合政策局 海洋政策課
3. 民間事業者、ユーザー団体等の情報提供
 - （1）ヤンマーホールディングス株式会社
「ヤンマーグループとしての取組状況」
 - （2）株式会社エイトノット
「あらゆる水上モビリティを自律化し海に道をつくる」
 - （3）国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
「ムーンショット型研究開発事業と懸賞金事業の概要」
 - （4）一般社団法人日本潜水協会
「日本潜水協会の取組みについて」
4. 地方公共団体等における取組
 - （1）静岡県 経済産業部 産業革新局 新産業集積課
「静岡県における取組状況」
 - （2）山口県 産業労働部 イノベーション推進課
「水中次世代モビリティ関連産業の振興に向けた山口県の取組について」
 - （3）長崎大学 研究開発推進機構
「長崎における実海域実証フィールドを活用した取り組み」
 - （4）鳥羽市（ざっこ CLUB）
「鳥羽市における取組状況」
5. 今後の取組課題について〈意見交換〉
6. 閉 会

【配布資料】

資料 1 : 「海における次世代モビリティに関する産学官協議会」について

資料 2 : 販売動向、関係者ヒアリング調査結果

資料 3 : 民間事業者、ユーザー団体等の情報提供

3-1 ヤンマーグループとしての取組状況

3-2 あらゆる水上モビリティを自律化し海に道をつくる

3-3 ムーンショット型研究開発事業と懸賞金事業の概要

3-4 日本潜水協会の取組みについて

資料 4 : 地方公共団体等における取組

4-1 静岡県Ma0Iプロジェクトにおける海の次世代モビリティ関連の取組状況

4-2 水中次世代モビリティ関連産業の振興に向けた山口県の取組について

4-3 長崎における実海域実証フィールドを活用した取り組み

4-4 鳥羽市における取組状況

資料 5 : 今後の取組課題について